

キジハタの放流について、下記の内容で大阪府を通じて令和4年9月21日に報道提供を行いました。

栽培漁業センターで生まれ育った

キジハタの稚魚10万尾を放流

(公財)大阪府漁業振興基金栽培漁業センターでは、大阪湾の水産資源を増やすため、ヒラメやキジハタなどの稚魚を生産し、自然の海に順応できる大きさまで成長させて放流する「栽培漁業」を推進しています。

このたび、キジハタ稚魚が放流に適した大きさに成長しましたので、下記により放流を行います。

記

1 放流対象種	キジハタ	
2 放流尾数	計10万尾 (サイズ: 全長8cm)	
3 放流日時および放流場所		
9月27日(火)	10:00~ 岬町淡輪地先	5,000尾
〃	10:00~ 岬町小島地先	5,000尾
〃	11:00~ 岬町深日地先	5,000尾
〃	13:30~ 岬町谷川地先	5,000尾
9月28日(水)	10:00~ 阪南市西鳥取地先	5,000尾
〃	13:30~ 阪南市箱作地先	5,000尾
9月29日(木)	10:00~ 泉南市樽井地先	5,000尾
〃	13:30~ 阪南市尾崎地先	5,000尾
9月30日(金)	10:00~ 田尻町地先	5,000尾
10月4日(火)	10:00~ 泉南市岡田地先	5,000尾
〃	11:00~ 泉佐野市地先	5,000尾
10月4日(火)	13:30~ 岸和田市地先	5,000尾
10月5日(水)	10:00~ 泉大津市地先	5,000尾
〃	11:00~ 堺市浜寺地先	5,000尾
〃	13:30~ 忠岡町地先	5,000尾
10月6日(木)	10:00~ 堺市地先	5,000尾
〃	13:30~ 高石市地先	5,000尾
10月7日(金)	11:00~ 春木町地先	5,000尾
10月11日(火)	11:30~ 大阪住吉地先	5,000尾

10月12日(水)

11:30~ 大阪市地先

5,000尾

計 100,000尾

4 放流後の成長

3年で全長約30cm(約500g)に成長し、漁獲対象サイズになります。

5 放流効果の調査

キジハタの漁獲量等の調査は、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所水産技術センターが行います。

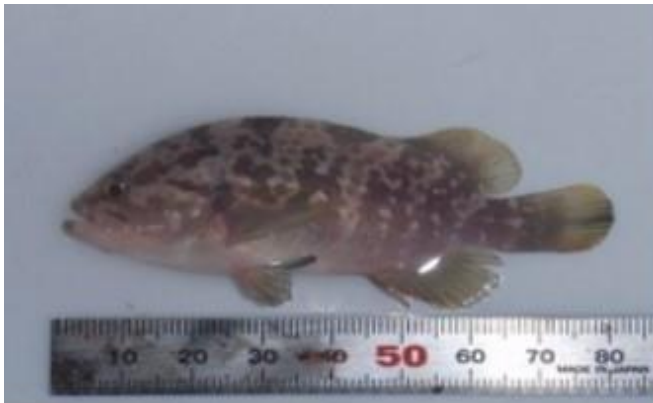
6 その他

種苗生産については、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所水産技術センターの技術指導を受けています。

(注) 取材を希望される場合は、事前に栽培漁業センター(TEL072-495-0516)まで御連絡ください。
放流場所等の詳細について説明させていただきます。

なお、放流に関しましては、キジハタ種苗の生産状況により尾数が増減する場合があります。

また、当日の気象状態により、放流方法や日程、場所等を変更する場合があります。



放流するキジハタ稚魚



キジハタの放流風景